

可部地区社会福祉協議会だより

福祉 あ け ぼ の

138号

編集発行
可部地区社会福祉協議会
広報部会

印刷所 可部印刷(株)

スマホ時代、 不審な電話が多すぎる！ 特殊詐欺は「騙される」ことを 前提に対策を



こんな電話にご用心！
警察からの電話

オレオレ詐欺や、名義貸し詐欺、警察や官庁を名乗る詐欺など、年々詐欺の手口は進化しています。中でもスマホを使って、偽サイトに誘導し、クレジット番号などの個人情報を引き出したり、お金の送金を要求されたりと、あっという間に被害に遭うケースが増えています。巧妙化する詐欺の手口に対抗するために、私たちは何に注意し、心がけていけばいいのか、安佐北警察生活安全課で話を聞きました。

詐欺を撃退！10か条

- ①お金を振り込む前に、警察や知人、家族に相談しよう！
- ②急かせる電話は、詐欺。
- ③クレジット番号、銀行口座番号、パスワード、IDなどを入力させようとしたら、詐欺。
- ④投資系のYouTube広告などは、すべて詐欺かもしれないと認識する。
- ⑤不明なリンク先、QRコードには絶対にアクセスしない。
- ⑥メールの相手に返信せず、名乗っている銀行や警察、会社の公式な連絡先を別に調べて、そこに確認する。
- ⑦国際電話、非通知電話、心当たりのない番号の着信は拒否する。
- ⑧固定電話は留守電にする。
- ⑨個人口座に振り込まない。
- ⑩直接会ったこともない、ネットだけのお付き合いでお金の話が出たら、ロマンス詐欺だと心得る。

「こちら〇〇警察です。あなたにマネーロンダリングの容疑がかかっている、逮捕状が出ています」と突然の電話。びっくりしますね。

シャットアウト1

警察が「逮捕する」「容疑がかかっている」と事前に連絡することは絶対にありません！すぐ電話を切りましょう。

「これからはビデオ通話で話をしましょう、SNSでやりとりしましょう。」と言ってきます。

シャットアウト2

警察はSNSやビデオ通話で連絡することはありません。すぐ電話を切りましょう。

「あなたが犯罪に関係していないか確認するので、あなたの銀行のお金を指定の口座に振り込んでください。」と言います。

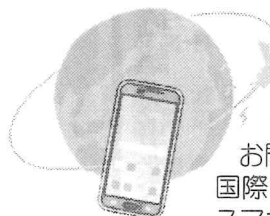
シャットアウト3

警察があなたに振り込みを要求することはありません。新しく銀行口座を作らせることも絶対にありません。すぐに電話を切りましょう。

こちらもチェック！

スマートフォン各社の、不審なアプリやメールを拒否したり警告してくれるサービスを利用するのも効果があります。ご使用のスマホ会社にお問い合わせください。

国際電話の利用を止めることもできます。スマホショップ、警察の生活安全課で、ご相談ください。



行ってみよう！地元のサロン

第10回 いきいきサロン 上中フレンズの会

この会は、平成22年8名で井戸端会議形式で始まり、途中、民生委員の勧めにより社協の組織に加わって、現在に至っています。毎月第1・第3月曜日の月2回、平均15名程度で集まっています。この会の素晴らしいと思われるところは、話し合いのもと、会員全員で運営していることです。

新年第1回目は、お薄を点ててのお茶会、春にはお花見(弁当購入)、また、おりがみ、しりとりゲーム、懐かしの童謡・唱歌を歌ったり、漢字書き取り、計算と、固くなった脳を柔らかくします。書き取りなど、簡単なのに思い出せなくて、「エー、どうして?」と、みんなでワイワイ。とても賑やかになります。

また、グランドゴルフ、卓球、ソフトボール遊びと、体を動かして体力維持にも努めています。令和5年に、「あさきた元気フェスタ」に会員全員で、枕太鼓の演技で出場したのも、懐かしい思い出です。

令和2年～4年までの3年間は、会の代表者の申請により、市の高齢福祉課から運営費補助金をいただき、テレビ、卓球台を購入できました。以来卓球クラブができ、会員、会員外を問わず、同好者が集い楽しんでいます。みんなで活用できるので、本当によかったと思います。

住み慣れた地域で、なじみの顔を見て、話し、笑い、お互い元気をもらい合う。これこそがこの会の目的であると思います。これからも和気あいあいとがんばって参りましょう。新入会員募集中です。

開催場所 ひふみ会館(可部5丁目)
日時 第1・第3月曜日
9:30～11:30
会費 年間4000円
お問い合わせ
石田伊津子
☎090-7378-3955



岩国ずし

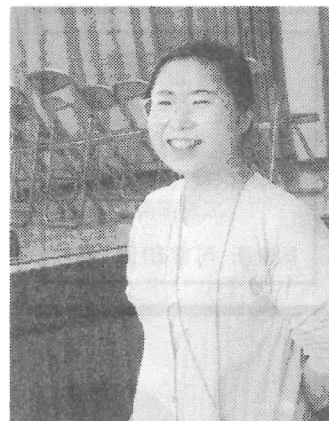
広島豪雨災害を経験した、新建、九品寺各自主防災会から、被害の実相、住民の対応、ボランティアの受け入れなど、当時の生々しい経験、実情を伝えました。



「降雨体験機」が初お目見え。1時間10ミリの雨、50ミリの雨と言われてもなかなか実感できませんが、降雨体験機で実際に体験。



安佐北区厚生部より、毎日の暮らしの標準装備としてのローリングストックについて、説明。災害時の食は、想像以上に大切で、切実な問題です。



広島気象台より、「雨の専門家」佐内理恵さんの基調講演。気象庁から出される様々な注意報、警報の意味、気象情報の見方、そして何より避難のタイミングなど、とても勉強になりました。



土石流のメカニズムを模型によって再現。

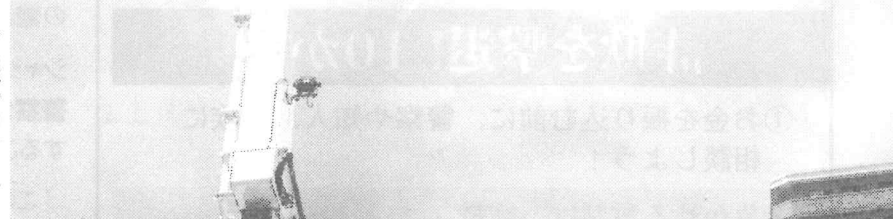
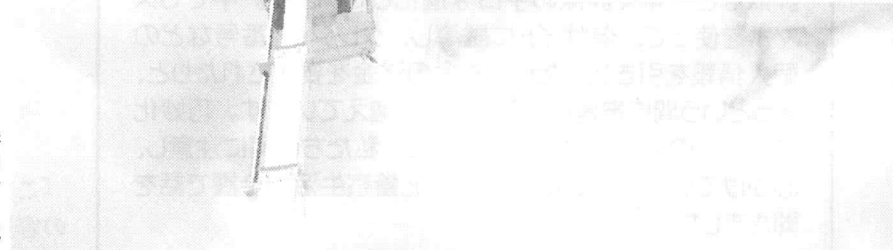
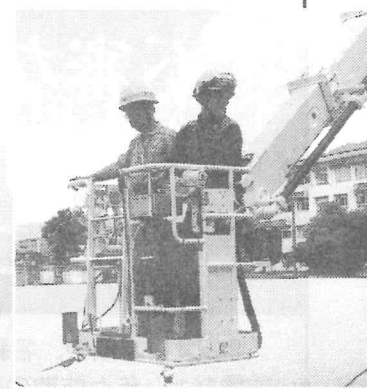


参加者に配られた非常用おにぎり、トイレのキット。試しに試してみることも、いざというときに慌てずに済みます。

災害は、もう「万が一」ではない！ 備える知識と経験を。

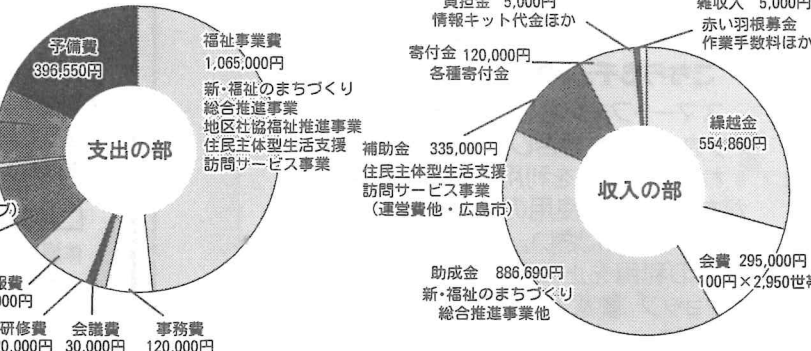
今年も7月13日、可部学区防災訓練が開催されました。猛暑の中でしたが、参加者、運営関係者で200人を超える防災訓練になりました。異常気象が叫ばれる今日、毎年、全国各地で様々な災害が発生しています。地域の防災訓練に、ぜひ参加して、災害に備えたいものです。

今年の「目玉」とも言うべき、最新鋭の消防車MVF車両。広島市にまだ1台しか配備されていません。13メートル伸びるアームで、消火や人命救助を行います。今回は希望する参加者がケージに乗る体験もできました。近くで見ると、すごい迫力です。



令和7年度可部地区社会福祉協議会事業計画

令和7年度予算額 2,201,550円



地域福祉推進委員会からのお知らせ

地域福祉推進委員、聞き慣れないですね。地区社協に所属するボランティアさん(地区社協のボランティア)の活動に2名参加しています。可部地区社協は、地域のいろいろな活動に参加し、困りごとやちょっとした変化に気づき、必要に応じて連絡して住民に必要情報を広げるのが役目。今回はそのうちの一人、りんりん可部の代表でもある新居田憲男さんを紹介いたします。

地域福祉推進委員の新居田です。昭和21年生まれ、獅子座です。サロン、見守り、助け合い会、有価資源の回収などの活動をしています。ボランティアバンク「りんりん可部」では、ちょっとした困りごとから庭木の枝切り、草取り、家具の移動など、地域福祉推進委員の役割「見つける」「つなげる」「ひろめる」を心がけてお話をさせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

副会長の宮本昌明さん、会計の新居田さんが令和7年度総会をもって退任されました。長年のご尽力に感謝いたします。

ボランティアバンク りんりん可部

りんりん可部では、日常のちょっとしたお困りごとのお手伝いをいたします。

可部に暮らす高齢者や、障がいをお持ちの方、子育て真っ最中の方などを対象に、誰かの手がほしいな、ちょっと助けてほしいな、という時、頼りになる助っ人として駆けつけます。

植木の枝きり、草取り、不要品の処分のお手伝い、家具の移動、一般的なゴミ出し、窓ふき、電球の取り替え、などなど。どんなことでもまずはご相談ください。受付日時に、お電話、または可笑屋2階事務局まで、お気軽にお越しください。

受付 毎週月曜日、火曜日、木曜日
月曜日 10:00～12:00
火曜日・木曜日 10:00～12:00
13:00～15:00

祝日、盆休み、年末年始を除く

りんりん可部事務局

☎ 082-847-5509

FAX 082-815-0756

住所 広島市安佐北区可部3丁目34-1

可笑屋（かわらや）2階

ボランティア募集のお知らせ

りんりん可部では、一緒にボランティアを
になっていただける方を大募集。

ボランティアは初めての方、大歓迎です。
お問い合わせはりんりん可部まで、お気軽に！

編集委員のつぶやき

黒田 正

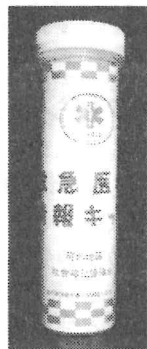
戦後80年。日本は80年前までは軍国主義国家だった。被爆80年。80年前、人類史上初めて広島・長崎に、原子爆弾が投下された。日本という国が世界の中でどのように歩んできたのか。どのような立場にあったのか。国民の生活はどうだったか。歴史を正しく学び、正しく理解し、正しく伝えましょう。

香川和子

今年の夏の猛暑というより酷暑。体も心も削られていくような日々でしたが、まだまだ10月までは暑いようです。そのうち日本は四季が無くなり、夏と冬だけになってしまうと言う記事を読みました。案外本当かもと思います。この天候で、米を始め野菜などが全国的に不作になっています。またキャベツ一玉600円になるのでしょうか。物価の上昇に関係があるのか、スマホに投資や株の勧誘など、美味しい詐欺メールや、税金が滞納していますとか支払い方法の確認とかのメールが山のように入ります。決してIDや、パスワードなど入力しないでください。今回の特集にもあるように、手口は巧妙化しています。うっかりポチッと、で、大切な財産をあっという間にとられることになります。家の電話は留守電設定に、スマホはセキュリティ機能を入れてください。一度は疑って、誰かに相談することの大切さを知ってください。

仁井美智子

体調を崩し、家の中でゆっくり過ごし、今回のあけぼの138号への寄稿となりました。時間的余裕で、いつもであれば聞いているつむりのニュース等、大切な内容、情報を聞き流し、世の中の動き



救急車を呼んだ時や緊急時、飲んでる薬や、かかりつけ医院、持病の情報などを書いたシートを保管して迅速に対応してもらおうための「救急医療情報キット」を配布しています。
地域の福祉委員、可笑屋、増井書店で取り扱います。
1組150円（ボトル、カード、ステッカー）です。キットをお持ちの方も、情報シートの書き換えをおすすめします。新しい用紙をお渡ししますので、地域の福祉委員にご連絡ください。

救急医療情報キット 配布中！

真心に感謝

次の方々より心のこもった浄財をいただき、感謝を申し上げます。

（令和7年3月1日～令和7年8月31日現在）

「ボランティアバンク寄付」

常久 芳直 様 可部3丁目（慶安）令和6年9月
中谷 文枝 様 可部9丁目（九品寺）7月

「一般の寄付」

ひまわりの会代表
山崎 正史 様 可部6丁目（緑ヶ丘3区）3月
勝圓寺佛教婦人会 様 可部3丁目（慶安）3月

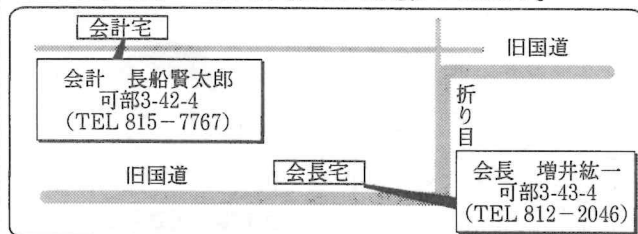
「香典返し寄付」

中本 幸壮 様 可部6丁目（上中4区）5月
中本 芳子 様 可部6丁目（上中4区）7月

「団体解散寄付」

可部第2公園（いきいき健保会）
代表 新居 進 様 可部8丁目（城表）6月
7町内会・合同敬老会 様
（上飯屋・吹屋・川原・1丁目・2丁目・慶安・森ノ下）町内会長 7月

可部地区社協では、皆様からのご寄付を歓迎しております。
寄付金は、可部地区社協会長宅にご持参、またはご連絡いただければお伺いいたします。よろしく願います。



を把握していないことを反省させられました。

偽情報による多額の金銭被害等、以前では全く考えられない生活環境の現在、対応も大きく変化し、たいへんな日々と認識しつつありますが、自分自身への警告と思い、気をつけなければと改めて感じています。

田川貴志子

食欲の秋、フルーツの秋、到来です。店頭に並ぶ、桃、ブドウ、梨、早生のみかん、イチジク…。それはもう目移り。どのフルーツも大好きなのですが、ピオーネ一房1500円、マスカットにいたっては1980円。桃2個で980円。こちららも日曜農家とはいえ農家の端くれなので、生産農家の経営のたいへんさ、日々の作業のご苦労はよくわかります。よくわかるからこそ、この値段も致し方なし、と納得はする。いや、しかし。どうしようもないのか、こんなに愛してても。庭の柿の木のまだ青い実をじっと見上げる、今日この頃。